

「当院における肝疾患症例の治療および臨床経過に関する後ろ向き研究」 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年 9 月 11 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

当院における肝疾患症例の治療および臨床経過に関する後ろ向き研究

〔研究目的〕

当院では、ウイルス肝炎、肝硬変、肝がんに対する治療を行っています。これら肝臓病の患者様の病態は多様で、その都度行った治療が本当に患者様のためになっていたかを検証することは治療向上のために必要不可欠です。ウイルス肝炎・肝硬変・肝がんの患者様の治療およびその効果を調べて分析することにより、より良い治療を行えるようにすることを目的としています。

〔研究意義〕

本研究は、ウイルス肝炎・肝硬変・肝がん患者様のデータを収集し、分析することによって、最適な治療を明らかにし、今後のより良い診療の提供に役立てることを期待されています。

〔対象・研究方法〕

2009 年 1 月から2030年12月の期間に、帝京大学医学部附属病院内科で肝疾患に対する治療が行われた症例を対象とします。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行うため、特に患者様に新たにご負担いただくことはありません。各種治療薬の効果を検討し、その効果に影響を与える臨床データを解析します。残念ながら治療の経過でお亡くなりになられた方に関しても生死の情報を治療に関わる情報として集めさせていただきます。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院内科

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で患者様のデータを取り扱う際は、個人情報保護に十分配慮します。研究の成果を公表する場合は、患者様を特定できる情報を含まないようにし、本研究の以外の目的で患者様のデータを使用することはありません。

〔その他〕

本研究は後ろ向きの観察研究であり、患者様に費用負担および健康被害は生じません。

対象となる患者様あるいはご家族の方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場

合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 田中 篤(帝京大学医学部附属病院内科教授) 研究分担者: 浅岡 良成(帝京大学医学部附属病院内科教授) 住所: 〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表)〔内線 34647 〕
--